

事務事業マネジメントシート

【 評価年度： 令和 7 年度 】

事務事業の概要・基本情報

事務事業名	(下水道)ポンプ場維持管理事業				会計区分	99	下水道事業会計	所管部署	上下水道課				
					予算科目	1	款		1	項	2	目	
事業番号					事業区分	施設維持管理等事業			シート入力	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	
評価の種別	□ 詳細評価 □				簡易評価（事業の概要・結果のみ）				所属長名	長岡	長岡	長岡	
総合計画での位置づけ	基本目標	快適空間都市の創造					担当責任者	堀内		堀内	高井		
	基本施策	潤いのある水環境づくり						事務担当者					
根拠法令等	下水道法					事業開始年度	平成 28 年度 令和 ※合併前からの継続事業は平成17年度と入力						
関係する計画等	伊予市公共下水道事業計画									事業終了年度（予定）	令和 年度(予定) 設定なし		
事業の目的【ゴール】	対象	市民					事業開始年度	平成 28 年度 令和 ※合併前からの継続事業は平成17年度と入力					
目指すべき姿を簡潔に	意図	市内各所にある3つの雨水ポンプ場施設について、適正に維持管理を行い豪雨災害等を未然に防ぎ、地域の防災・安全の確保を図る。									事業終了年度（予定）	令和 年度(予定) 設定なし	
事業内容【アクティビティ】	具体的な内容、どのような方法で実施しているのか					市内各所にある3つの雨水ポンプ場施設の維持管理及び修繕等を行う。							
事業の実施方法	□ 直営 □ 一部委託 □ 全部委託 □ 指定管理 □ 補助金・負担金等 □ その他（ ）												
本事業とSDGs (持続可能な開発目標)との関連性	□ ゴール1	貧困をなくそう				□ ゴール7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに				□ ゴール13	気候変動に具体的な対策を	
	□ ゴール2	飢餓をゼロに				□ ゴール8	働きがいも経済成長も				□ ゴール14	海の豊かさを守ろう	
	□ ゴール3	すべての人に健康と福祉を				□ ゴール9	産業と技術革新の基盤をつくろう				□ ゴール15	陸の豊かさを守ろう	
	□ ゴール4	質の高い教育をみんなに				□ ゴール10	人や国の不平等をなくそう				□ ゴール16	平和と公正をすべての人に	
	□ ゴール5	ジェンダー平等を実現しよう				☑ ゴール11	住み続けられるまちづくりを				□ ゴール17	パートナーシップで目標を達成しよう	
	□ ゴール6	安全な水とトイレを世界中に				□ ゴール12	つくる責任つかう責任						

前回評価の振返り

評価年度	事業遂行に係る課題・改善点	課題解決に向けた具体的な方策等	左記に対する対応状況
令和 4 年度	施設の機器類を常に正常な状態で稼働させ、計画的な修繕を施すことで、社会資本の長寿命化及び予算の縮減を図る。	⇒ 機器類の修繕履歴を整理し、施設の長寿命化について、国庫補助事業を活用し、修繕・改築等を行っていく。	⇒ 施設の修繕・改築等に係る計画に基づき、国庫補助事業を活用し、施設改築等の実施設計業務を発注した。
最終判断			
現状維持			

事業活動への投入コスト・人員【インプット】

予算額・執行額及び財源内訳（千円）						事業費の内訳								
項 目		R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求		節	細 節	事業費（千円）				摘 要 ※代表的なものを簡潔に	
									R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求		
予算	当 初 予 算	27,015	26,319	29,190	28,614	例年支出のあるもの								
	補 正 予 算						備消品費	維持用備消品費	10	8	102	16		
	前年度から繰越						燃料費	公用車等燃料費	33	18	23	50		
	予 備 費 等						光熱水費	上下水道料金	53	67	80	95		
	計	27,015	26,319	29,190	28,614		通信運搬費	電話回線使用料	91	93	97	108		
決算	執 行 額	20,622	21,456	20,422			委託料		12,322	13,368	12,306	15,082	雨水ポンプ場管理業務	
	翌年度へ繰越						修繕費	ポンプ場施設修繕	2,831	1,350	1,228	4,500		
財源内訳	国庫支出金						動力費		3,696	4,965	5,033	7,209	雨水ポンプ場電気料金	
	県 支 出 金						補助金	下水道放流協力費補助金	1,582	1,582	1,548	1,548		
	地 方 債						保険料	建物共済保険	4	5	5	6		
	そ の 他	20,622	21,456	20,422	28,614									
	一 般 財 源													
	執行率（％）	76.3%	81.5%	70.0%		臨時的なもの								
	当初予算＋補正予算に対する執行額の割合（％）	76.3%	81.5%	70.0%										
正規職員の人工数	1.00	1.00	1.00											
1人工当たりの人件費単価	7,794	7,765	7,895		上記以外の事業費合計						一般事務費、上記で書き表せないもの			
※ 執行額＋人件費		28,416	29,221	28,317		事業費の総計				20,622	21,456	20,422	28,614	

事業活動の実績【アウトプット】

事業活動の成果【アウトカム】

活動指標	項 目		単位	目指す 方向性	R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	事業遂行に係る 工夫点・事業成果	大雨警報発令に伴う降雨に際しても、担当職員と民間事業者との連携により、適切な管理を実施したことにより、浸水被害の抑制に努めた。
	指標 ①	浸水被害戸数	件		0	0	0		
	指標 ②							事業遂行に係る 課題・改善点	突発的な設備の故障について、限られた予算での修繕対応が困難である。
	指標 ③								
	指標 ④							課題解決に向けた 方策等	ストックマネジメント計画に基づき更新事業を進めるとともに、適切な維持管理に努める。

※ 目指す方向性が「－」の指標は、「事業把握のための実数」が入力されています。